

抄録

常磐海域のヒラメにおける
Neoheterobothrium hirame の寄生動態

富山 毅・渡邊昌人・江部健一

Infection dynamics of *Neoheterobothrium hirame* in
Japanese flounder in the Joban Sea, eastern Japan

Takeshi TOMIYAMA, Masato WATANABE and Ken-ichi EBE

魚病研究 39(4), 197-202 (2004)

常磐海域において、ヒラメ若齢魚における *N. hirame* 成虫の寄生状況を調査した。寄生数は天然・放流や雌雄による違いはみられず、季節的に変化して冬季にピークを示した。最も古い寄生の記録は 1997 年であった。2002 年までは寄生が多かったが、2003 年は極端に減少した。その原因は不明であるが、2002 年 8 月から 2004 年 2 月までの低水温によって寄生虫の産卵数が減少し、寄生レベルが低下した可能性があげられる。